

藤沢記者クラブ各位

スマホでかんたん「ウルトラ見守りチャレンジ」

～全国初！認知症行方不明者早期発見のための市民参加型社会実験イベントを実施します～

藤沢市は、見守りタグ（ブルートゥース型電波発信機）を持った認知症行方不明者役の方を、市民の皆様スマートフォンをアンテナにしたら、どれだけ早く発見できるかを検証する全国初の市民参加型社会実験を実施します。

警察庁の発表によると、認知症行方不明者は、増加傾向にあり、全国で年間1万5千人を超えています（2017年に15,863人）。発見の遅れが生死に関わることから、大きな社会問題となっています。

今回の社会実験イベントは、認知症の方やその家族を地域のつながりで支え見守ることができるまちの実現に向けて、地域の方々と多くの民間団体が連携して実施するものです。認知症に関心のない市民の方にも、認知症について正しく理解していただくきっかけとなるよう取り組みを進めてまいります。

<実施概要>

- 1 日時 2019年3月8日（金）、9日（土）各日2回実施
1回目：10時～13時、2回目：16時～19時
- 2 場所 明治地区、辻堂地区（行方不明者役35人が現れるエリア）
- 3 参加対象 藤沢市に在住・在勤・在学でスマートフォンをお持ちの方
- 4 参加方法（1）専用アプリ（SOY LINK）をダウンロードし、郵便番号とメールアドレスのみを入力
（2）開催中は検索モードをONにするだけ（いつもどおりの生活でOK）
見守りタグを持った行方不明者役がそばを通ったときに、スマホが自動で検知し、位置情報を本部へ送信します。

発見者には抽選で合計70人にプレゼント（メルシャンワインなど）が当たります！

5 実施体制

主催 ウルトラ見守りチャレンジ実行委員会（明治地区・辻堂地区各委員、メルシャン藤沢工場、SOY LINK（パナソニック）、ラポールグループ）

共催 藤沢市

特別協力 横浜銀行、アズヴェール藤沢スポーツクラブ、湘南モールフィル、東京海上日動火災保険、立山システム研究所、MAMORIO、ジョージ・アンド・ショーン ほか

※3月8日（金）、9日（日）当日には、湘南モールフィルを会場に、認知症啓発活動も実施します。

※実験結果は、3月16日（土）開催の「ALL ふじさわ合同ミーティング～認知症について考える～」で報告を予定しています。

*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市福祉健康部地域包括ケアシステム推進室

担当： 内田・小鈴・一瀬

内線： 3151

直通： 0466（50）3571